オオアジサシを瀬戸内海で採集

A specimen record of *Thalasseus bergii cristatus*
from the Inland Sea

小林 桂 助

Keisuke Kobayashi

昭和25年(1950)10月29日 C. M. Fennell 氏、橘川次郎氏と共に発動機船を仕立てて、明石から飾磨沖にかけ採集に出かけた。加古川沖で数羽のウミネコを見たので、その中一羽を採集したが、ウミネコが海上に落下するとどこからともなく約百羽のウミネコ、カモメ、ユリカモメが上空に集まつて来た。注意深く観察するとその群に混つて只一羽大形のアジサシ科の鳥が居るので採集した所オオアジサシの雄であつた。この日カモメ類の群を見る毎に注意深く観察したが他には本種を一羽も見ることが出来なかつた。

本種は小笠原諸島、琉球列島、大東列島、台湾等は敢て稀でないが、本州よりの記録は珍しいので茲に報告する次第である。

Résumé

In October 29, 1950, I collected off the mouth of the Kakogawa, Hyogo Prefecture at the Honshu side of the Inland Sea a male of *Thalasseus bergii cristatus* among a flock of *Larus crassirostris*.

This species of a Tern is not uncommonly found in the Bonins, Ryukyus and further south but is a rare straggler to the Japanese main islands.